

Proofpoint Discover

高度なeDiscovery分析： 高度な機能でプロセスを効率化し、コストを削減

主なメリット

- eDiscoveryに対応するオーケストレーションを改善
- 強化された可視性により、優れた知見とコンテキスト（背景情報）を提供
- 機械学習を用いて対応する項目を効率的に判断

コンプライアンスとアーカイブのソリューションにおいて、重要なユースケースの一つに、訴訟または調査への準備があります。eDiscoveryの要求や内部調査には、自信をもって速やかに対応できなければなりません。また、特定の期間が法律によって設けられている場合もあります。

Proofpoint Archiveなら、あらゆる基本的なeDiscoveryニーズに対応できます。以下に対応した、堅牢な内蔵機能を提供します。

- 検索
- 訴訟ホールド
- エクスポート

訴訟プロフィールの大きい組織は、以下を実現できる方法を求めていきます。

- 関連eDiscoveryコストの削減とワークフローの効率化
- 生産性の向上
- 訴訟案件の早期評価査定の簡素化

Proofpoint Digital Communications Governance製品ファミリーの一製品であるProofpoint Discoverは、Proofpoint Archiveの推奨アドオンです。eDiscovery要求への対応のオーケストレーションを先進化できる高度な機能を備えています。検索条件に関連した結果を可視化することができます。また、検索やレビューといったありふれたタスクを自動化します。

このソリューションは、人に起因する4つの主要リスクを低減する、プルーフポイントのHuman Centric Security統合型プラットフォームの一機能です。



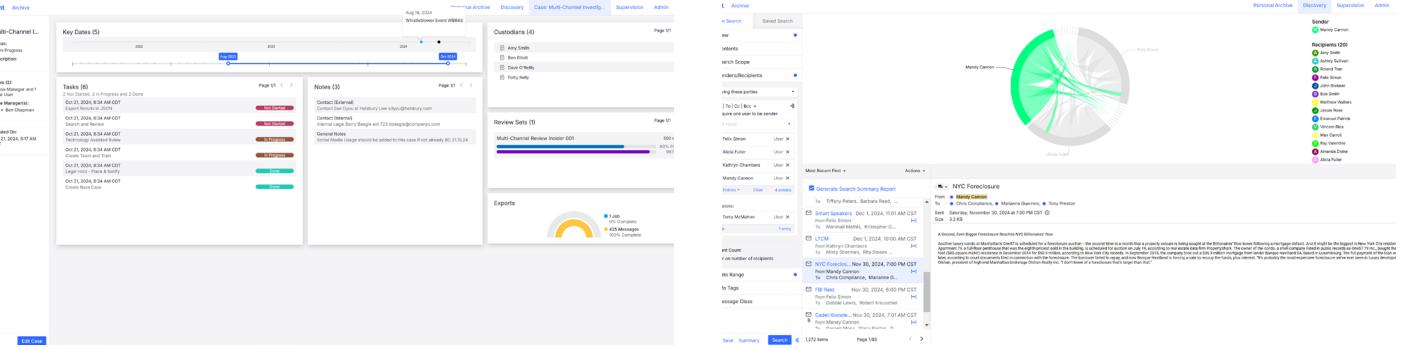


図1:ケース管理ダッシュボード(左)とリスト可視化ツールを使用したネットワーク(右)

ケース管理で オーケストレーションを改善

ケース管理により、個々のeDiscovery要素を整理できます。検索、ホールド、フォルダ、エクスポートに対応します。これをケースに取り込んで、追跡や可視性を強化できます。直感的なダッシュボードでは以下が確認できます。

- ・タスク状態の概要
- ・注意すべき重要日程
- ・関与するカストディアンのリスト
- ・関連レビューセットとエクスポートの詳細

検索内検索の機能も搭載しており、強化されたデータ選別を実行して関連メッセージを取得できます。また、割り当てられたケースに関連するデータのアーカイブのみに制限するようユーザーに条件を課すこともできます。

直感的なダッシュボードで eDiscoveryワークフローをガイド

ケース管理ダッシュボードでeDiscoveryワークフローのあらゆる面を表示します。ケースにおいて検索、ホールド、フォルダ、エクスポートを整理できます。また、統合Proofpoint Archiveユーザーインターフェース内の1つのタブから、ケースアクティビティを監査証跡と共に追跡できます。

可視化ツールにより 優れた知見とコンテキストを提供

Proofpoint Discoverは以下を提供します。

- ・豊富な分析
- ・ダッシュボード
- ・対話のスレッド化
- ・可視化機能

より優れたコンテキスト（背景情報）とインサイトを利用してリスクを軽減できます。また、eDiscoveryの簡素化と最適化を可能にします。データ量が増えても優れたインサイトを得ることができます。次のことを行うことができます。

- ・スレッドを使ってコミュニケーションをリアルタイムに閲覧できます
- ・インタラクション分析のような機能を使って、調査が必要な主要な証拠管理者やパターンを理解できます
- ・トピッククラスタリングとタイムライギングラフを用いて、検索基準をより正確に定義できます

図2:Technology Assisted Review(左)とQuery Analytics(右)

機械学習を適用して効率化・簡素化

TAR (Technology Assisted Review) は、機械学習を用いてアーカイブアイテムが対応する項目であるか否かを、手動の評価に基づいて自動的に判定します。これにより、対象外の可能性のあるドキュメントに対する手動のレビューを削減することができます。ドキュメントレビューにかかる時間とコストを大幅に減らすことができます。

- ・人の専門知識を用いてプルーフポイントのアーカイブをトレーニング
 - ・アーカイブアイテムが対応する、または関連する項目であるかを識別
 - ・機械学習を用いて大規模なドキュメントセットのレビューをサポート
 - ・ドキュメントセットの選別、関連する、または対応するドキュメントのエクスポート

クエリの影響を理解し、
情報に基づいた検索の判断を行う

Query Analytics機能は、クエリの影響を示すPDFレポートを提供します。検索基準に合ったアイテム数と、特定の検索基準を削除した場合の影響を示します。これにより、精度を高めることができます。検索結果を提供し、関連性への焦点を高めることでコストを削減します。レポートはまた、クエリの語句や結果の証明としても使用できます。

詳細はこちら：<http://proofpoint.com/jp>

Proofpoint, Inc.は、サイバーセキュリティのグローバル リーディング カンパニーです。組織の最大の資産でもあり、同時に最大のリスクともなりえる「人」を守ることに焦点をあてています。ブルーフォントは、クラウドベースの統合ソリューションによって、世界中の企業が標的型攻撃などのサイバー攻撃からデータを守り、そしてそれぞれのユーザーがサイバー攻撃に対してさらに強力な対処能力を持つよう支援しています。また、Fortune 100 の 87% の企業などさまざまな規模の企業が、ブルーフォントのソリューションを利用しており、メールやクラウド、ソーシャルメディア、Web 関連のセキュリティのリスクおよびコンプライアンスのリスクを低減するよう支援しています。詳細は www.proofpoint.com/jp にてご確認ください。

©Proofpoint, Inc. Proofpointは、米国およびその他の国におけるProofpoint, Inc.の商標です。記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。